

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	選挙啓発事業	事業番号	028-001
担当部署名	局 選挙管理委員会事務局	部	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度	昭和 22 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	公職選挙法第6条第1項					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	市選挙管理委員会、各区選挙管理委員会、堺市明るい選挙推進協議会
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全市民 (有権者及び将来有権者になる市民) (約82.6万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	全市民 (有権者及び将来有権者になる市民) の政治や公職の選挙に関する意識の向上や、投票参加意識の向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>1 若年層 (将来有権者になる方) 向け啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校や特別支援学校を対象とした出前授業 (常時) ・出前授業 (高校生向け) 用教材作成 ・明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施 募集 (5月～9月) 入選作品 (堺市分) の審査・決定・賞状贈呈 (9月～10月) 明るい選挙ポスターコンクール入選作品によるカレンダーを作成・配布 (11月) ・明るい選挙啓発書道作品募集の実施 募集 (10月～1月) 入選作品の審査・決定・賞状贈呈 (1月) ・明るい選挙啓発作品展の開催 (2月) <p>2 堺市明るい選挙推進協議会との連携による啓発 (有権者及び将来有権者になる方向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙リーダーフォーラム (指定都市ブロック) にて、啓発事業について意見交換や情報を収集 <p>※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	公益財団法人 明るい選挙推進協会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	市民の政治及び選挙に係る意識の向上				
	当該目標を設定した理由	全市民 (有権者及び将来有権者になる方) に、政治及び公職の選挙について高い意識をお持ちいただき、選挙が公明かつ適正に行われるようにする。			
	目標に対する実績	市民の政治及び選挙にかかる意識の向上に寄与した。			
12	活動指標 (成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	出前授業の実施回数		令和元年度	令和2年度	令和3年度
		目標値	-	5	5
		実績値	9	3	
	達成率	-	60%		
	当該指標を選定した理由	18歳から選挙権を有することになるため、その直前である高校生を対象に出前授業をすることが、政治や選挙に興味を持つきっかけとなるとともに意識の向上に効果的と考えたため。			
	目標値の設定根拠・算出方法	新型コロナウイルス感染症の感染状況や学校のカリキュラム等を考慮し、令和2年度の目標値と同じとした。			

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	選挙啓発事業	事業番号	028-001
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		(単位：千円)				
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	決算	決算	予算	決算	予算	
事業費 (a)	1,575	2,372	2,200	1,570	2,095	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (明るい選挙推進協会研修会等実施助成金)	74	74	100		100
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	1,501	2,298	2,100	1,570	1,995	
14 人件費 (b)	2,630	2,600	2,710	2,710	2,460	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	4,205	4,972	4,910	4,280	4,555	

事業費の内訳		(単位：千円)										
項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源					
								事業費	うち 一般財源			
16 事業費内訳	R2 決算	400	400	公益財団法人 明るい選挙推進協会負担金	R2 決算	126	126	通信運搬費	R2 決算	126	126	
					R3 予算	52	52		R3 予算	52	52	
	R2 決算	319	319		消耗品費	R2 決算	3	3	普通旅費	R2 決算	3	3
	R3 予算	604	604			R3 予算	57	57		R3 予算	57	57
	R2 決算	267	267		周知・啓発・広告等委託料	R2 決算	2	2	費用弁償	R2 決算	2	2
	R3 予算	300	300			R3 予算	83	57		R3 予算	83	57
	R2 決算	229	229	印刷製本費	R2 決算	0	0	その他保険料	R2 決算	0	0	
	R3 予算	141	141		R3 予算	110	110		R3 予算	110	110	
	R2 決算	224	224	その他報償費	R2 決算	0	0	その他 (会場等借上料、手数料など)	R2 決算	0	0	
	R3 予算	227	227		R3 予算	121	47		R3 予算	121	47	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
区分	単位	令和元年度	令和2年度		
① 出前授業の開催件数	回	9	3		
② 上記①にかかる年間経費	千円	23	7		
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,556	2,333		
備考 (算出についての説明等)	出前授業の中で使用する模擬投票用紙等の経費及び人件費				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	<p>出前授業にかかる経費は、授業の中で使用する模擬投票用紙、教材と授業を実施する職員の人件費である。</p> <p>令和2年度は、模擬投票用紙の在庫がなくなったため経費を支出したが、毎年度経費を要するものではない。また、教材やパネルの原稿は職員が作成することで、支出を最小限に抑え事業を実施している。加えて、教材やパネルの原稿をホームページに公開し、広く周知することで、出前授業の受講者だけでなく全有権者が広く知識を得られる環境を整備し、他の政令市と比較しても著しく低い予算規模の中、限られた予算を有効活用しているため、費用対効果は高いと考えられる。</p>

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)	
19	<p>本事業は、事業実施から効果が出るまでに長い時間を要することから事業を継続し意識を醸成し続けることが非常に重要である。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、出前授業を希望する学校が減少したため、事業達成度が60%に留まった。しかし、コロナ禍においても活用できる教材を作成し、ホームページ上に公開するとともに、新たに選挙啓発パネル展を開催する等、出前授業の受講者だけでなく全有権者が広く知識を得られる環境を整備し、政治や公職の選挙に関する意識の向上や、投票参加意識の向上を図った。</p> <p>明るい選挙啓発作品の募集は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、応募数は減少したものの個人からの申し込み数が増加しており、SNS、ホームページや広報さかい等を活用した周知が徐々に成果を表していると考えられる。また本事業は、作品の制作の過程をととして親子で政治や選挙について考える事や家族で話し合うきっかけを提供することができ、子育て世帯への意識醸成につながるものである。</p>